

ヴォーリス学園
創立100周年
音楽会



演奏：近江兄弟社高等学校吹奏楽部
ソリスト：福田裕司（トランペット）

2022.2/20(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

ヴォーリス平和礼拝堂

ヴォーリス学園創立100周年のファンファーレ！



理事長 藤澤 俊樹

今年は、ヴォーリス学園創立100周年の節目の年です。この音楽会を皮切りに、様々な記念事業を企画していますが、それらを単なる通過点のイベントで終わらせてはならないと考えています。まずは、日頃、学園がお世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを伝える機会をつくりたいと思います。また一連の事業を通して学園の関係者全員が、学園への「ロイヤルティ」(愛着・愛情)を高めることになればと期待しています。

さて時折、他の私学の方から「ヴォーリス学園には文化がある」との評価をいただくことがあります。およそ「文化的」ではない私は気恥ずかしいのですが、やはり嬉しい評価です。文化とはすべての人間・集団にあるわけですが、ヴォーリス学園には特に評価すべき文化的気風・土壌があると評価された私は解釈し喜んでいきます。創立者ヴォーリスは、建築家として有名ですが、哲学を学び、事業に力を注ぎ、詩を作り、音楽を愛し、教育にも使命感を持ちました。まさに「文化人」でした。わが学園は、そのヴォーリスと同志たちが創立したわけですから、この音楽会が長く続けてこられたのも必然だったと言えます。

今年の音楽会は、近江兄弟社高校吹奏楽部とトランペット奏者、福田裕司氏がコラボしての演奏会です。私は近江兄弟社高校の教員・校長の時から、ずっと吹奏楽部のファンでした。その演奏でいつも元気をもらっていました。その吹奏楽部が昨年は関西大会にも出場。まさに乗りに乗っています。福田裕司氏を招いて、さらにパワーアップした演奏をしてくれるものと期待しています。そしてそれはきっとヴォーリス学園創立100周年のファンファーレのように会場に響き渡るに違いないと思います。

福田裕司 プロフィール



京都市出身。京都市立堀川高等学校音楽科分校、京都市立芸術大学を経て、04'京都市立芸術大学大学院音楽研究科を修了。トランペットを蔵野雅彦、早坂宏明、北村源三、杉木峯夫、有馬純昭、ヒロ野口の各氏に師事。

日本トランペット協会主催オーディションに合格し、第12回トランペット・フェスティバルに出演。大阪クラシック・デビュータレントに出演。

オーケストラ奏者として、イタリア・ヴェッリーニ大劇場オーケストラ、トランシルバニア交響楽団、京都市交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、等、その他多くの国内外のプロオーケストラに客演。また、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、には首席客演奏者としても多くのコンサートに参加している。

ソリストとして、フンメルの協奏曲を、アンサンブル神戸、びわ湖の風オーケストラと、アルチュニアン協奏曲を立命館大学応援団吹奏楽部、大阪明星学園音楽部と共演。その他、福井県立羽水高等学校吹奏楽部、福井県立武生高等学校、立命館高等学校吹奏楽部、等、多くの団体と共演している。

日本各地のプロオーケストラを紹介するNHK教育テレビ「オーケストラの森」や、年の初めはさだまさし、NHK歌謡コンサート、テレビ朝日「いきなり！黄金伝説」等、テレビ出演も多数。

2008年度から09年度は随時的嘱託員として京都市交響楽団のコンサートに参加。済州島(韓国)国際音楽祭において、京都市交響楽団プラスコンサートに参加。2019年、京都新祝祭管弦楽団によるプラハ市(チェコ)スメタナホールでの復興支援コンサートに参加。

あさがおブラスクインテット、きょうと金管五重奏団、京都トランペットグループ「Summer Breeze」、あゆみミュージック、ウィンドアンサンブル「奏」、各メンバー。アンサンブル神戸(オーケストラ)首席トランペット奏者。京都新祝祭管弦楽団首席トランペット奏者兼金管セクションコーチングスタッフ。滋賀トランペット・コンコード音楽監督。兵庫県立西宮高等学校音楽科特別非常勤講師。滋賀県立石山高等学校音楽科非常勤講師。

プロローグ・ワン (田村修平)

この曲は 2021 年、浜松日体中学校・高等学校第 21 回定期演奏会のオープニング作品として書き下ろされました。数年前には全く想像もできなかった社会が、現実には広がっています。普段の何気ない行動や生活が制限されるだけでなく、人々の間で受け継がれてきた伝統や文化が断たれそうになる状況を、一体誰が想像していたでしょうか。作曲者はこの状況を「ピンチはチャンス」であり、減退や停滞の次にあるのは常に「前進」。今こそ新たな文化や発想を生み出し、厳しい世界を助け合いながら生き抜く仲間を得ることで、一人ひとりが一層力強いスタートをきるチャンスと考え、この曲を作曲されました。「プロローグ (=序章)・ワン (=1)」には作曲者自身の今の世界に対する様々な想いと未来への希望が託されています。本日の音楽会はヴォーリズ学園創立 100 周年という節目であり、今後の学園の輝かしい未来への発展を願って選曲しました。「仕掛け」にも注目してお楽しみください。

主よ、人の望みの喜びを (J.S. バッハ Arr.A. リード)

言わずと知れた音楽の父、ヨハン・セバスチャン・バッハ (1685-1750) が作曲した教会カンタータ『心と口と行いと生活で』BWV 147 の第 10 曲 (終曲) です。教会カンタータはプロテスタントの教会で礼拝用に作曲された器楽伴奏付きの声楽作品です。1723 年の作とされるこの大変有名な曲は単独で演奏されることが多く、オルガンをはじめ様々な楽器用に編曲され広く親しまれています。今回演奏するアレンジは、吹奏楽界の神様のような存在の作曲家アルフレッド・リード (1921-2005) によるものです。昨年はリードの生誕 100 周年ということで全国各地で彼の作品を中心とした演奏会が催されました。近江兄弟社高校生にとってこの曲は、毎朝の礼拝で流れている「黙祷の音楽」として親しんでいる曲でもあります。

トランペット協奏曲 (八木澤教司)

日本の吹奏楽界で人気の高い作曲家 八木澤教司が書いた航空自衛隊中部航空音楽隊の委嘱作品。当初は吹奏楽作品を書く予定が、打ち合わせを進める中で「ウチの隊には栗栖健一というピカイチのトランペッターがいるので」と協奏曲が誕生しました。自衛隊の演奏会に足を運ばれる方は普段、音楽を聴かれる機会が少ない方も多いので「耳馴染みやすい曲調で」との注文の元、古典的な「ソナタ」の考え方を応用した単一楽章の形式で書かれ、中間部には作曲者の個性溢れる美しいコラルが挿入されています。本日トランペットソロを披露して下さる福田裕司氏は、日頃吹奏楽部トランペットパートがレッスンでお世話になっている先生で、吹奏楽部顧問西村のトランペットの師匠でもあります。トランペットらしい華やかな音色、流れるように美しい音楽を師弟共演でどうぞお楽しみください。

交響曲第 3 番より第 3, 4 楽章 (J. バーンズ)

前述の A. リードと並んで人気の高いアメリカの作曲家 ジェイムズ・バーンズが、1994 年にアメリカ空軍軍楽隊の委嘱を受けて作曲した吹奏楽のための交響曲。指揮者のアラン・ボナー中佐からは、吹奏楽のための大作をとだけ求められ、曲の形式や演奏時間、難易度などには一切の条件を付けられなかったそうです。作曲者バーンズ自身によると、生まれたばかりの娘ナタリーを亡くした直後の時期に本格的に作曲に取り掛かっており、自身の感情を最も吐露した作品となっています。もしタイトルを付けるとするなら「悲劇的」("Tragic") とするのがふさわしいであろう、とスコアの解説に記してあります。また、この曲はベートーヴェンの「交響曲第 5 番」やマーラーの「交響曲第 5 番」、あるいはショスタコーヴィチの「交響曲第 5 番」といった、「暗から明へ」「苦悩から歓喜へ」の伝統的図式によっています (調性は第 1 楽章ハ短調→第 4 楽章ハ長調)。今回は 4 曲の中から第 3, 4 楽章を取り上げました。第 3 楽章は生後半年で亡くなったバーンズの娘ナタリーへの追悼の意味が込められています。「もしナタリーが生きていたら」という世界を描いたファンタジーであり、ナタリーが亡くなった悲しみが表されて「メスト - ナタリーのために - Mest (for Natalie)」とのタイトルが付いて、ナタリーに捧げる曲として書かれたものでもあります。赤ん坊に聴かせるかのようなオルゴールを思わせる打楽器群の伴奏によって導かれ、オーボエによって奏されるメロディ、その後に様々な楽器に引き継がれて展開する、穏やかで美しく、時に輝かしい曲想が印象的な楽章です。第 4 楽章は心を取り直し、すべてを甘んじて受け入れる前向きな音楽です。第 2 主題はナタリーの葬儀で歌われたルーテル教会の讃美歌「神の子羊」("I am Jesus' Little Lamb") を基にしています。バーンズが作曲を終えた 3 日後、1994 年 6 月 25 日に息子ビリーが生まれました。第 3 楽章がナタリーのための楽章であれば、終楽章はまさにビリーのための楽章であり、姉であるナタリーを失った後に彼を授かった喜びが表れています。全楽章揃うと約 40 分と吹奏楽作品では特別演奏時間の長い大作で、吹奏楽コンクール全国大会でも演奏される機会の多い人気作品であり非常に難易度の高い曲でもあります。高校生たちの難曲への挑戦、どうぞお楽しみください。



プログラム

1. プロローグ・ワン (田村修平)
2. 主よ、人の望みの喜びよ (J.S. バッハ Arr.A. リード)
3. トランペット協奏曲 (八木澤教司)
※福田裕司 (トランペット独奏)
4. 交響曲第3番より第3, 4楽章 (J. バーンズ)

■近江兄弟社高等学校吹奏楽部プロフィール

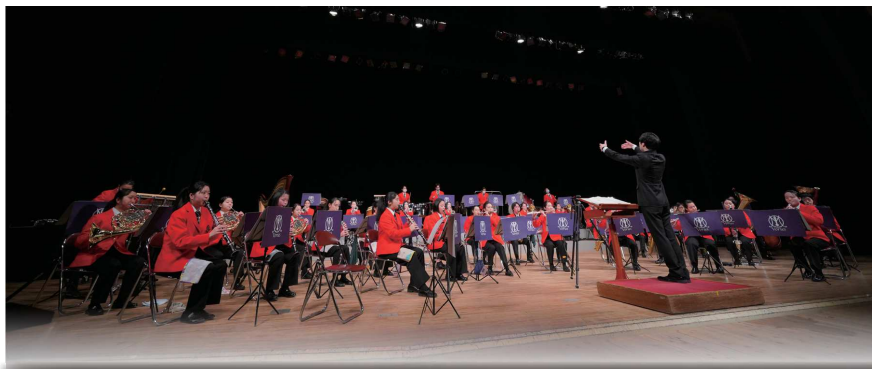
創立者であるウィリアム・メルル・ヴォーリズの建造物・教育会館を拠点に日々活動。コロナ以前は定期演奏会やコンクールをはじめ、年間60回ほどの演奏する機会に恵まれ、近江八幡市を中心に様々な地域の行事に関わる。ヴォーリス学園関係では小学校の運動会、こども園のクリスマスツリー点灯式、高等学校オープンキャンパス、運動部応援、礼拝行事などに定期的に関わっている。近年は演奏技術も評価され、中部日本個人コンテストでは5年連続県代表、うち2017年度の本大会においてはピッコロ独奏が金賞に加え中日新聞社賞(第1位)を受賞し、滋賀県初の快挙を成し遂げる。2020年度の滋賀県アンサンブルコンテストでは本校初の滋賀県代表として打楽器5重奏が関西大会に出場、2021年度滋賀県吹奏楽コンクールは本校初の滋賀県代表として関西大会に出場を果たす。現在のメンバーは1, 2年生で構成され、クラブ目標は「関西大会金賞」。中学校からの楽器経験者や高校から楽器を始めた部員など経験期間は様々であるが、常に向上心を持ち続け、本気で音楽を楽しむ集団である。



近江兄弟社高等学校吹奏楽部

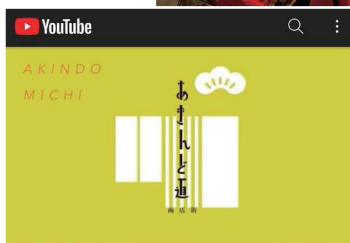
西村賢介プロフィール

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コースを経て、京都市立芸術大学大学院卒業。大学院在学中、校内選抜によりロンドンに交換留学。英国王立音楽大学にてフィルハーモニア管弦楽団首席トランペット奏者 Alistair Mackie 氏の元、研磨を積む。トランペット奏者として大阪交響楽団、Osaka Shion Wind Orchestra、ウインドアンサンブル奏、アンサンブル神戸等に客演。第2回関西トランペット協会新人演奏会、第32回アンサンブルの夕べ等に出演。指揮者として滋賀県立石山高等学校、近江兄弟社高等学校を吹奏楽コンクール関西大会に導く。これまでにトランペットを高島陽子、福田裕司、ヒロ野口、早坂宏明、伊藤義介、Alistair Mackie の各氏に、室内楽を若林義人、呉信一両氏に、指揮を粟辻聡、若林義人両氏に師事。





ムジカストリート



あきんど道商店街 ムジカストリート ヴォーリス学園 近江兄弟社高校 サウス・ランバ...



あきんど道商店街 ムジカストリート ヴォーリス学園 近江兄弟社高校 サウス・ランバ...



あきんど道商店街さんと連携 あきんど道商店街 YouTube チャンネル内ムジカストリートで吹奏楽部の演奏を聴くことができます。

ヴォーリス記念音楽会の歴史

過去の音楽会のパンフレットや、兄弟社グループの月刊誌「湖畔の声」の「近況ろく」などから拾い集めた記録です。抜けている年は、おそらく音楽会が開催されていないのではないかと推測されます。(開催されていない年も、確認しやすいように第何回という連続の回数を使用するようにしていました。)

1958年3月から2年間、小林道夫先生が学園の教鞭を取られてから、学園の定例鑑賞会という名称で開催されてきました。ヴォーリスが天に召されたあと、一柳米来留記念音楽会という名称で開催され、その後もほとんど昇天月の5月に、毎回、小林道夫先生が若手の演奏家を伴って共演されていましたが、1997年頃から、小林道夫先生の多忙のために、音楽会実行委員会の方で独自に演奏家を探し始めました。

2001年に愛知県から中学校校長として迎えた佐々木伸尚先生が作曲・構成された学園創立者の音楽劇を、2002年夏休みの8月に、幼小中高中生・保護者・教職員の有志で歌い演じました。それからは、昇天月にこだわらず音楽会が開催されるようになりました。

回数	西暦	和暦	月日	音楽会名称	副題等	演奏者	場所	
第1回	1959	S.34	5月22日(金)	学園 定例鑑賞会	篠崎功子ヴァイオリン 獨奏会(リサイタル)	(ヴァイオリン) 篠崎功子 (ピアノ伴奏) 小林道夫、篠崎史子	学園体育館 (教育会館)	
第2回		S.34	5月23日(土)	学園 定例鑑賞会	篠崎功子ヴァイオリン 獨奏会(リサイタル)	(ヴァイオリン) 篠崎功子 (ピアノ伴奏) 小林道夫、篠崎史子	同志社栄光館	
第3回	1960	S.35	6月21日(火)	学園 定例鑑賞会	三宅春恵 ソプラノ独唱会	(ソプラノ) 三宅春恵、(ピアノ伴奏) 小林道夫	学園体育館 (教育会館)	
第4回	1961	S.36	6月2日(金)	学園 定例音楽鑑賞会	青木明 フルート独奏会	(フルート) 青木 明、(ピアノ伴奏) 小林道夫		
第5回	1962	S.37	5月29日(火)	学園 定例鑑賞会		(バリトン) 平野忠彦、(ピアノ) 小林道夫		
第6回	1963	S.38						
第7回	1964	S.39	※1964年5月7日にヴォーリスが天に召される					
第8回	1965	S.40	5月7日(金)	一柳米来留記念音楽会	ヴォーリス昇天1周年	(Hammondオルガン・ピアノ) 小林道夫 (ヴァイオリン) 岸辺百々雄、(ソプラノ) 浦口照子	学園体育館 (教育会館)	
第9回	1966	S.41						
第10回	1967	S.42						
第11回	1968	S.43						
第12回	1969	S.44	※1969年9月7日に満喜子が天に召される					
第13回	1970	S.45						
第14回	1971	S.46	6月4日(金)	小林道夫 ピアノリサイタル (演奏会)	ピアノ開き(満喜子 遺志のグランドピアノ)	(ピアノ) 小林道夫	学園体育館 (教育会館)	
第15回	1972	S.47						
第16回	1973	S.48						
第17回	1974	S.49						
第18回	1975	S.50	5月6日(火)	一柳米来留・満喜子 昇天記念	小林道夫 ピアノ独奏と室内楽の夕	(ピアノ) 小林道夫、(ヴァイオリン) 瀧生克郷 (ヴィオラ) 山田 純、(チェロ) 前島直孝 (コントラバス) 佐々木等	大津市民会館	
			5月7日(水)				学園教育会館	
			5月8日(木)				彦根市民会館	
			12月22日(月)	クリスマス音楽の夕べ (学園主催の音楽会)	オラトリオ「メサイア」より 「救世主」	(指揮) 小林道夫、(管弦楽) 東京藝術大学バハハカン タータアンサンブル	彦根市民会館	
第19回	1976	S.51	5月7日(金)	一柳メレル召天記念	児玉マリ オルガンリサイタル	(Hammondオルガン・エレクトーン) 児玉マリ	学園 教育会館	
第20回	1977	S.52	5月7日(金)	一柳メレル召天記念	ハーブとフルートの夕	(ハーブ) 西村光世、(フルート) 泰間ユウ子 (ピアノ) 泰間美知子		
第21回	1978	S.53	5月7日(金)	一柳米来留記念	Hammondオルガンと トランペットの夕	(Hammondオルガン) 小林道夫 (フルート) 海保 泉		
第22回	1979	S.54	5月14日(土)	一柳米来留記念	ピアノと声楽の夕	(ピアノ) 小林道夫、(バス) 岩田 基	学園 教育会館	
第23回	1980	S.55	5月17日(土)	一柳米来留 生誕百年記念	ピアノとフルートの夕	(ピアノ) 小林道夫、(フルート) 木津芳夫		
第24回	1981	S.56	5月16日(土)	一柳米来留召天記念	チェンバロとリコーダーの 夕	(チェンバロ) 小林道夫、(リコーダー) 花岡和生		
第25回	1982	S.57	5月15日(土)	一柳米来留記念 小林道夫音楽会	チェロの夕	(チェロ) 上村 昇、(ピアノ) 小林道夫	近江八幡 文化会館 大ホール	
第26回	1983	S.58	5月14日(土)	一柳米来留記念 小林道夫音楽会	2台のピアノの音楽会	(ピアノ) 小林道夫、(ピアノ) 東 誠三		
第27回	1984	S.59	5月13日(日)	一柳米来留記念 小林道夫音楽会	2本のフルートとピアノが 奏でる・・・	(ピアノ) 小林道夫、(フルート) 松山克子 (フルート) 二條伊都子		
第28回	1985	S.60	5月18日(土)	一柳米来留記念 小林道夫音楽会	バッハの夕べ (バッハ生誕三百年)	(チェンバロ・指揮) 小林道夫、(オーボエ・指揮) 延原 武春、(フルート) 北山 隆、(トランペット) 戸部 豊 (ヴァイオリン) 釋 伸司、(バリトン) 大槻晴彦 (管弦楽) テレマン室内管弦楽団	近江八幡 文化会館 大ホール	
第29回	1986	S.61	5月17日(土)	一柳米来留記念 小林道夫音楽会	今 素敵な未来への 旅立ち バロックから 現代を駆ける風	(オーボエ) 山本晴勇、(ヴァイオリン) 景山誠治 (ヴィオラ) 松井 直、(チェロ) 上村 昇 (ピアノ・チェンバロ) 小林道夫		
第30回	1987	S.62	5月9日(土)	W・M・ヴォーリス記念 小林道夫音楽会	(学園創立65周年)	(ソプラノ) 豊田喜代美、(クラリネット) 鈴木良昭 (ピアノ) 小林道夫		
第31回	1988	S.63	4月23日(土)	学園創立65周年記念事業 一柳米来留記念 小林道夫音楽会	バッハとモーツァルトの 夕	(フルート) オーレル・ニコレ (チェンバロ・ピアノ) 小林道夫	近江八幡 文化会館 大ホール	
第32回	1989	H.1	5月13日(土)	W・M・ヴォーリス記念 小林道夫音楽会 (市制35周年協賛)	語りかけるバロック	(チェンバロ) 小林道夫、(ピオラダガンバ) 宇田川貞夫 (フラウトラヴェルソ) 朝倉未来良		
第33回	1990	H.2	5月19日(土)	W・M・ヴォーリス記念 小林道夫音楽会	室内楽の夕	(ピアノ) 小林道夫、(ヴァイオリン) 森下幸路・ 矢部達哉、(ヴィオラ) 鈴木 学、(チェロ) 満田 抗		
第34回	1991	H.3	5月25日(土)	W・M・ヴォーリス記念 小林道夫音楽会	モーツァルト没後 200年記念 モーツァルトの夕	テレマン室内管弦楽団(ヴァイオリン: 釋 伸司・ 平井 誠、ヴィオラ: 上野博孝、チェロ: 上塚憲一 コントラバス: 南出信一)、(ピアノ) 小林道夫	近江八幡 文化会館 大ホール	
第35回	1992	H.4	5月9日(土)	学園創立70周年 一柳米来留記念 小林道夫音楽会	W・M・ヴォーリスの愛した 「音楽の花束」	(バリトン) 亀井陽二、(ヴァイオリン) 景山誠治 (ピアノ) 小林道夫		
第36回	1993	H.5	5月15日(土)	W・M・ヴォーリス記念 小林道夫音楽会'93	新たな旅立ち	(指揮) 延原武春、(管弦楽) テレマン室内管弦楽団 (ピアノ・指揮) 小林道夫		
第37回	1994	H.6	5月13日(土)	W・M・ヴォーリス召天30周年 記念音楽会	バロック音楽の楽しみ	(指揮) 延原武春 (管弦楽) テレマンアンサンブル	学園 教育会館	
第38回	1995	H.7	5月19日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会 (来暢90周年記念)	古楽器でバロックを!	(指揮) 延原武春、(オリジナル楽器アンサンブル) コレギウム・ムジクム・テレマン		

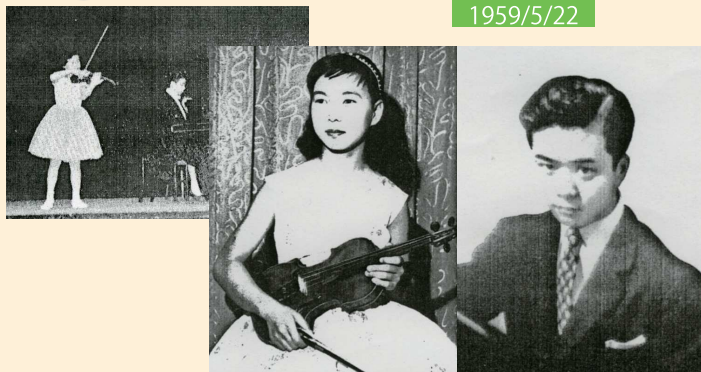
第39回	1996	H.8	6月7日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	ロマンティック アンサンブルの夕べ ～緑の風にのせて～	(ピアノ)小林道夫、(ヴァイオリン)三浦章宏 (フルート)二條伊都子	学園 教育会館
第40回	1997	H.9	5月30日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	愛の鼓動	(マリンバ)村瀬裕子、村瀬秀美 (打楽器)村瀬弘之、(ピアノ)松本かよ	
第41回	1998	H.10	5月29日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	天に響く歌声	(ソプラノ)池内淳子、(テノール)清水光彦 (ピアノ)片谷晃子、(ドラムス)ニール・A・マーティン	
第42回	1999	H.11	6月18日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	心のふるさと ～童謡から讃美歌～ ヴォーカルコンサート	(ヴォーカル)森 祐理	
第43回	2000	H.12	5月19日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	「地に平和」ヴォーリスの 心をハーブにのせて	(ハーブ)西村光世	
第44回	2001	H.13	5月11日(金)	W・M・ヴォーリス記念音楽会	世紀を超えた音楽 (パイプオルガン& ヴァイオリンコンサート)	(ヴォーリスの思い出を語る)前田典夫 (パイプオルガン)城 奈緒美 (ヴァイオリン)末木みどり	高校東館 5階講堂
第45回	2002	H.14	8月22日(木)	ヴォーリス記念音楽会 (創立80周年記念)	音楽構成劇 近江兄弟学園を 創ったヴォーリス夫妻 「愛と信念の人・ ヴォーリス」	(指揮)佐々木伸尚、(合唱)幼小中高生・保護者・ 職員有志、(吹奏楽)中高吹奏楽部 (ピアノ)中西令子、(オルガン)市田純子/ 台本:道城借子、作曲・編曲:佐々木伸尚、演出: 岡田弘義、舞台監督:久保田明(劇団「名古屋」) 音響:西脇吉彦(スタッフ・ネオ)	近江八幡 文化会館 大ホール
第46回	2003	H.15	5月23日(金)	ヴォーリス記念音楽会	小林道夫先生を迎え、 ピアノ開きを兼ねて	(お話とピアノ)小林道夫、(ソプラノ)橋爪圭子 (ピアノ)学園保護者)大西洋子・安田三記子・ 若杉弘子	高校東館 5階講堂
第47回	2004	H.16	11月13日(土)	ヴォーリス記念音楽会	椋山フィルハーモニー オーケストラ演奏会	(指揮)河津政實、(管弦楽)椋山フィルハーモニーオー ケストラ(椋山女学園中高生オーケストラクラブ) 友情出演:(学園の歌たち指揮)佐々木伸尚 (独唱)馬場 啓	近江八幡 文化会館 大ホール
第48回	2005	H.17	6月9日(木)	ヴォーリス記念音楽会 (ヴォーリス来幡100年記念)	ヴォーリス愛用の Hammondオルガンの 調べを今に	(Hammondオルガン)児玉麻里	学園 教育会館
第49回	2006	H.18	7月7日(金)	ヴォーリス記念音楽会	出会いの喜びを 音楽にのせて	(ソプラノ)長谷川啓子、(ピアノ)山原香央理 (アルパ)丸田恵都子	高校東館 5階講堂
第50回	2007	H.19	6月30日(土)	ヴォーリス記念音楽会	求め続ける 平和への思い	(ピアノ)小林道夫、(テノール)辻 裕久 (吹奏楽)近江兄弟社高等学校吹奏楽部(指揮:安川 健治)	ヴォーリス 平和礼拝堂
第51回	2008	H.20	6月1日(日)	ヴォーリス記念音楽会	ハーモニーは 平和の創造	関西学院グリークラブOB新月会	
第52回	2009	H.21	4月16日(木)	ヴォーリス記念音楽会	ドイツ・マンハイム市立 音楽院附属青少年 交響楽団を迎えて	(指揮)ディートハルド・ラクサ、(管弦楽)マンハイム 市立音楽院附属青少年交響楽団、(ピアノ)大西真矢 友情出演:(吹奏楽)近江兄弟社高等学校吹奏楽部 (指揮:安川健治)、交流校クリスチャン・アウトリーチ・ カレッジ・プリズベンより12名	ヴォーリス 平和礼拝堂
第53回	2010	H.22	6月27日(日)	ヴォーリス記念音楽会 (キリスト教学校教育同盟 創立100周年記念)	神戸女学院大学 音楽学部オーケストラ を迎えて	(指揮)中村 健、(ソプラノ)桑田みどり (ソプラノ)金岡侑奈、(ヴァイオリン・指揮)辻井 淳 (コントラバス)久利公美 (管弦楽)神戸女学院大学音楽学部オーケストラ	
第54回	2011	H.23	5月10日(火)	ヴォーリス記念音楽会	ヴォーリスと満喜子の 愛した音楽の調べ とは・・・	(ファゴット)宮本謙二、(オーボエ)宮本克江 (ヴァイオリン)尾崎美佳、(ピアノ)中 さわ (ピアノ)武田佳美	ヴォーリス 平和礼拝堂
第55回	2012	H.24	8月7日(火)	ヴォーリス記念音楽会	東日本大震災被災者 支援チャリティーコンサート ～音楽がつなぐこころの 架け橋～	(アルト)森 公美 (ピアノ)大西真矢、(ハーブ)大西玲奈	
第56回	2013	H.25	6月16日(月・祝)	ヴォーリス記念音楽会	合唱音楽へのいざない ～祈りとふるさとの歌～	(指揮)富岡 健、岡本敏幸、(ピアノ)松田みゆき (ミサ曲ソロ)北村双美、(Hammondオルガン)中西令子 (合唱)滋賀男声合唱団	ヴォーリス 平和礼拝堂
第57回	2014	H.26	6月14日(土)	ヴォーリス記念音楽会	時を超えて 紡がれるもの	(チェンバロ)小林道夫、(ソプラノ)吉澤有香 (ヴァイオリン)桐山建志、(フルート)北川森央 (トランペット)松野美樹、(チェロ)花崎 薫 (ヴァイオリン)今田 利、酒井愛里、荻野美和 (ヴィオラ)田中千尋、(コントラバス)柴田久聡	
第58回	2015	H.27	6月20日(土)	ヴォーリス記念音楽会	MESSIAH ヘンデル作曲 《メサイア》	(指揮)藤本信行、(ソリスト)ソプラノ:並川幸恵 アルト:福嶋あかね、テノール:川崎慎一郎 バス:下林一也、(管弦楽)京の音屋合奏団 (合唱)メサイア合唱団	ヴォーリス 平和礼拝堂
第59回	2016	H.28	6月4日(土)	ヴォーリス記念音楽会	音楽博士北川森央氏の フルート演奏と 素敵なお話の午後	(フルート)北川森央、(ピアノ)小林道夫	
第60回	2017	H.29	7月16日(日)	ヴォーリス記念音楽会	さきらジュニア オーケストラ & Duo bel Sogno (デュオ・ベル・ソニーニョ)	さきらジュニアオーケストラ (ヴァイオリン)中村公俊 (ヴァイオリン)中村仁美	ヴォーリス 平和礼拝堂
	2018	H.30	<学園行事の見直しにより、2年に1回の隔年開催に変更>				
2019 年度	2019	R.1	11月29日(金)	ヴォーリス学園音楽会	LE VELVET (ル ヴェルヴェッツ)	(テノール・卒業生)佐賀龍彦 (テノール)日野真一郎、(テノール)佐藤隆紀 (バリトン)宮原浩暢	メインアリーナ
	2020	R.2					

2017年の音楽会を最後に、学園の行事見直しにより隔年開催することになりました。2019年は観客のメインを本学高校生に置いて課外活動としての位置づけをするという試みとなりました。今回は、本校生の吹奏楽部の演奏をご紹介させていただくこととなりました。卒業生の活躍もめざましく、今後の学園音楽会でも、皆様にご紹介させていただければ嬉しく存じます。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

音楽会 アルバム (抜粋)

第1回 ヴァイオリンリサイタル&ピアノ演奏

1959/5/22



篠崎 功子

小林 道夫

第35回

学園創立 70 周年 小林道夫音楽会 1992/5/9



第45回

学園創立 80 周年
新しい幼稚園舎建設のために

2002/8/22



第46回

小林道夫先生を迎えて
ピアノ開きを兼ねて

2003/5/23



第48回

神の啓示を受けたバッハとヴォーリス
児玉麻里さんのハモンドオルガン演奏

2005/8/22



第50回

求め続ける平和への思い

2007/6/30



第51回

関西学院グリークラブOB 新月会

2008/6/1



第52回

ドイツ・マンハイム市立音楽院
附属青少年交響楽団

2009/4/16



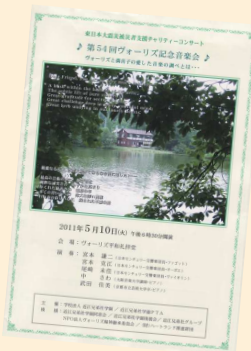
第53回 神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

2010/6/27



第54回 ヴォーリスと満喜子の愛した音楽の調べ

2011/5/10



第56回 合唱音楽へのいざない～祈りとふるさとの歌～

2013/6/16



第57回 時を超えて紡がれるもの

2014/6/14



第58回 ヘンデル作曲 MESSIAH

2015/6/20

メサイア合唱団・他



第59回 音楽博士 北川森央氏のフルート演奏と
素敵なお話の午後

2016/6/4



第60回 さきらジュニアオーケストラ& Duo bel Sogno

2017/7/16



2019年度 LE VELVET (ルヴェルヴェッツ)

2019/11/29





主催：学校法人ヴォーリス学園

協賛：近江兄弟社高等学校PTA ヴォーリス学園後援会 ヴォーリス学園同窓会